



平成25年11月1日

各位

上場会社名 東京インキ株式会社
 代表者 代表取締役社長 大橋 淳男
 (コード番号 4635)
 問合せ先責任者 管理部門理財部長 佐藤 健二
 (TEL 03-5902-7652)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,700	40	130	120	4.43
今回修正予想(B)	22,600	50	235	175	6.47
増減額(B-A)	△100	10	105	55	
増減率(%)	△0.4	25.0	80.8	45.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	24,000	267	337	323	11.96

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,400	470	590	430	15.88
今回修正予想(B)	46,000	350	555	315	11.64
増減額(B-A)	△1,400	△120	△35	△115	
増減率(%)	△3.0	△25.5	△5.9	△26.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	47,374	419	579	355	13.14

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、国内自動車生産の減少による化成品事業の自動車関連製品の落ち込みを、インキ事業および加工品事業の新製品の展開によりカバーし、ほぼ前回発表予想通りの見通しとなりました。利益面におきましては、自動車関連製品の落ち込みおよび原料価格の高騰に対して、販売費および一般管理費の削減効果が寄与しました。また、特別利益として、投資有価証券の一部を売却したことにより営業利益、経常利益および四半期純利益が前回発表の予想を上回りました。

通期の連結業績予想につきましては、自動車関連製品の低迷継続と、更なる原料価格の高騰を予想し、売上高および利益面においても前回発表の通期予想を下回る見込みで修正致します。

(注)本資料に記載されている業績予想につきましては、当社グループが現時点において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものです。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上